

## インターネットを活用して、特産品や観光情報の発信を

芦別食農産業推進協議会主催の特産品開発セミナーが11月10日、芦別商工会議所で開催されました。

この日は、全国各地でヒット商品づくりをアドバイスしている三科公孝さんが「農業のブランディングによる活性化成功のポイントとノウハウ」と題して講演。品質の良いものを作るのは

当然としたうえで、「それをだれに、どうアピールするかが問題」と述べました。

また、インターネットを最大限に活用して「ポジティブな情報をきめ細かく発信していくことが重要」と強調。参加した約60人の市民の皆さんは熱心に耳を傾けていました。



## 芦別中の江藤さんが13歳以下の女子サッカー日本選抜で韓国遠征



芦別中学校1年生の江藤里桜奈さんが、日本サッカー協会のエリートプログラム「女子サッカーU13（13歳以下）韓国遠征」チームに北海道内でただ1人選ばれ、11月13日から18日まで、韓国での強化合宿に参加しました。

江藤さんは、小学校1年生から市内のサッカー少年団に参加。中

学校でもサッカー部に所属しているほか、北空知地区の女子サッカークラブチームに所属して、競技を続けています。

江藤さんは11月11日、市役所を訪れ、今野市長に「将来は女子サッカーチームがある高校に進み、サッカー選手を目指したい」などと抱負を述べていました。

## 全道から46チームが参加し、少年フットサル大会が開かれる

石屋製菓白い恋人杯日刊スポーツ芦別少年フットサルフェスティバルが、11月19日と20日の2日間にわたって、総合体育館をメイン会場に市内で開催されました。

今年で24回目となる同大会が本市で開催されるのは、昨年に続いて2回目です。

大会には、芦別サッカー少年団のほ

か、札幌市や旭川市など全道各地から46チーム、男女合わせて約500人が参加しました。

初日は11のブロックに分かれての予選リーグ、2日目は決勝トーナメントなどが行われ、各試合会場では、選手たちが全力でボールを追うなど白熱した試合が展開され、保護者などの大きな声援も飛び交っていました。



## 議会報告会とまちづくり懇談会が開催され、市民の皆さんと意見交換



11月19日、総合福祉センターで議会報告会が開催され、(株)芦別振興公社問題について、質疑・意見交換が行われました＝写真＝。

報告会には、約120人の市民らが参加。議会側から、振興公社の経営状況について説明が行われた後、参加者から「抜本的対策を早急に行ってほしい」などの要望や

意見が出されました。

また、11月21日から29日にかけて、市内6か所ですべて7回のまちづくり懇談会が開催され、(株)芦別振興公社の経営状況や、市立芦別病院の診療体制の変更について市が説明したほか、市政全般について参加者との意見交換が行われました。